

使用教科書：（東京書籍 公共）
副教材：（NHK出版 公共 学習書）

教科 公民科 の指導目標：

- (1) 選択・判断の手掛かりとなる概念や理論及び、倫理、政治、経済などにかかわる現代の諸課題について理解するとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて攻勢に判断したりする力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。
- (3) よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や理解を通して涵養される、人間としての在り方生き方について自覚や、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と羽根井を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

科目 公共 の指導目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【主体性・学びに向かう力、人間性等】
現代の諸課題について主体的に追究して、意欲的に解決しようとする能力やよりよい社会の実現に向けて、多面的・多角的に活かす能力を身に付ける。	国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本原理を活用して多面的・多角的に判断する力を身に付ける。	現代社会の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論を踏まえた上で、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な公民としての態度を身に付ける。

履修の留意点	単位数	レポート提出規定通数	スクーリング出席規定回数	視聴メディア
必修科目のため、入学初年度に履修することが望ましい。	2	年6通	年2回以上	※

	スクーリング丸数字・指導単元	指導方法	指導（学習）内容	レポート	提出期限		スクーリング				備考	
					提出	提出	1	2	3	4		
前期	①公共のとびら	・教科書・学習書 ・プリント ・振り返りシート ・一人1台端末の活用等	自らを成長させる人間としての在り方生き方について理解する。	第1回	5月28日	5月2日	5月9日	5月16日	5月23日			
	②民主政治	・教科書・学習書 ・プリント ・振り返りシート ・一人1台端末の活用等	各人の意見や利害を公平・公正に調整することなどを通すことが、公共的な空間を作る上で必要であることについて理解する。	第2回	6月25日	5月30日	6月6日	6月13日	6月20日			
	③政治機構	・教科書・学習書 ・プリント ・振り返りシート ・一人1台端末の活用等	憲法の下、適正な手続きに則のっとり、各人の意見や利害を公平・公正に調整し、社会が形成、維持されていくことについて理解する。	第3回	7月23日	6月27日	7月4日	7月11日	7月18日			
	定期考査	前期試験 9月の土曜	試験範囲、時間割等の詳細は「一橋通信」にて発表									
後期	④市場経済	・教科書・学習書 ・プリント ・振り返りシート ・一人1台端末の活用等	市場経済の機能と限界、金融や財政の働き、活発な経済活動と個人の尊重を両立させることが必要であることなどに関して理解する。	第4回	10月29日	10月3日	10月10日	10月17日	10月24日			
	⑤国際社会	・教科書・学習書 ・プリント ・振り返りシート ・一人1台端末の活用等	産業構造の変化や自他の文化などを尊重する相互理解と寛容の態度を養う。	第5回	11月26日	10月31日	11月7日	11月14日	11月21日			
	⑥持続可能な社会	・教科書・学習書 ・プリント ・振り返りシート ・一人1台端末の活用等	国際平和、国際経済格差などに関する事象を自立、協働の観点から、多様性を尊重し、合意形成や社会参画を視野に入れながら探究する。	第6回	12月4日	11月28日	12月5日	12月12日	12月19日			

使用教科書：（東京書籍 政治・経済 ）

副教材：（NHK出版 政治・経済 学習書 ）

教科 公民科 の指導目標：

（1）選択・判断の手掛かりとなる概念や理論及び、倫理、政治、経済などにかかわる現代の諸課題について理解するとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

（2）現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて攻勢に判断したりする力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。

（3）よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や理解を通して涵養される、人間としての在り方生き方について自覚や、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と羽根井を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

科目 政治・経済 の指導目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【主体性・学びに向かう力、人間性等】
社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手がかりとなる概念や理論などについて理解するとともに、諸資料から、社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。	国家および社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して、現実社会に見られる複雑な課題を把握し、説明するとともに、身につけた判断基準を根拠に社会の在り方などについて構想する力や、構想したこととの妥当性及効果、実現可能性などを指標にして議論し公正に判断して、合意形成や社会参画に向かう力を身に付ける。	よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、日本および国際社会において国家および社会の形成に、より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深める。

履修の留意点	単位数	レポート提出規定通数	スクーリング出席規定回数	視聴メディア
「公共」履修後に履修すること	2	年6通	年2回以上	※

	スクーリング丸数字・指導単元	指導方法	指導（学習）内容	レポート	提出期限		スクーリング		備考	
					提出	期限	出席	回数		
前期	①民主政治の基本原則/日本国憲法の基本原則	・教科書・学習書 ・プリント ・振り返りシート ・一人1台端末の活用等	民主政治の基本原則・日本国憲法の基本原則などについて、現実社会の諸事象を通して理解を深め、多面的・多角的に考察、構想し、表現させる。また、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決させる。	第1回	5月28日	5月2日	5月9日	5月16日	5月23日	
	②日本の政治機構/現代政治の特質と課題	・教科書・学習書 ・プリント ・振り返りシート ・一人1台端末の活用等	日本の政治機構・現代政治の特質と課題などについて、現実社会の諸事象を通して理解を深め、多面的・多角的に考察、構想し、表現させる。また、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決させる。	第2回	6月25日	5月30日	6月6日	6月13日	6月20日	
	③現代の資本主義経済/現代経済のしくみ	・教科書・学習書 ・プリント ・振り返りシート ・一人1台端末の活用等	現代の資本主義経済・現代経済のしくみなどについて、現実社会の諸事象を通して理解を深め、多面的・多角的に考察、構想し、表現させる。また、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決させる。	第3回	7月23日	6月27日	7月4日	7月11日	7月18日	
	定期考査	前期試験 9月の土曜	試験範囲、時間割等の詳細は「一橋通信」にて発表							
後期	④日本経済の発展と現状/福祉社会と日本経済の課題	・教科書・学習書 ・プリント ・振り返りシート ・一人1台端末の活用等	日本経済の発展と現状・福祉社会と日本経済の課題などについて、現実社会の諸事象を通して理解を深め、多面的・多角的に考察、構想し、表現させる。また、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決させる。	第4回	10月29日	10月3日	10月10日	10月17日	10月24日	
	⑤現代日本の諸課題/現代の国際政治	・教科書・学習書 ・プリント ・振り返りシート ・一人1台端末の活用等	現代日本の諸課題・現代の国際政治などについて、現実社会の諸事象を通して理解を深め、多面的・多角的に考察、構想し、表現させる。また、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決させる。	第5回	11月26日	10月31日	11月7日	11月14日	11月21日	
	⑥現代の国際経済/国際社会の諸課題	・教科書・学習書 ・プリント ・振り返りシート ・一人1台端末の活用等	現代の国際経済・国際社会の諸課題などについて、現実社会の諸事象を通して理解を深め、多面的・多角的に考察、構想し、表現させる。また、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決させる。	第6回	12月4日	11月28日	12月5日	12月12日	12月19日	

